

平成29年 比良山系における山岳救助出動について

大津市消防局が比良山系（京都北山系を含む）に救助出動した件数は23件でした。
救助隊やヘリコプターが救助した人は合計36人でした。

病院へ搬送した人の主な原因

- | | |
|---------|----|
| ・体力が尽きた | 6人 |
| ・転倒 | 5人 |
| ・滑落 | 3人 |
| ・沢で溺れた | 1人 |



病院へ搬送する必要が無かった人の主な原因

- | | |
|----------------|-----|
| ・道迷い | 15人 |
| ・日没によるもの | 4人 |
| ・積雪で身動きが取れない | 1人 |
| ・行方不明で後日に死亡で発見 | 1人 |

各事案からは、以下の対策が考えられます。

ケガを防ぐために

- ・自分の体力に見合った無理のない登山計画をたてる
- ・沢登り、積雪期などの状況に対応した十分な装備を整えて入山する
- ・危険箇所では山岳用ヘルメットを着用する

道迷いの対策に

- ・地図とコンパスを必ず携行して、こまめに自分の現在位置を把握する
- ・台風など悪天候の直後は、倒木や道崩れなどが多いので入山を控える

もしも・・・のために

- ・ヘッドライト、雨具は必ず携行する
- ・登山届を提出するなど、行程を明らかにしておく
- ・携帯端末の地図アプリなどでGPS座標値を把握できるようにしておく
- ・山岳地は電波が悪い場所もあるので携帯端末だけに頼らない
- ・単独入山は避ける



登山の安全は自己責任です
無理のない計画で自然を満喫しましょう